

7 官行造林の立木被害

年 度	森 林 管 理 署	総 数				風 水 害				雪 害			
		面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額
平成 22 年度		28	134	277	277	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 23 年度		6	262	1,566	448	-	-	-	-	5	209	1,385	267
平成 24 年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 25 年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 26 年度		0	10	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	磐城	-	-	-	-								
	福島	-	-	-	-								
	(白河)	-	-	-	-								
	棚倉	-	-	-	-								
	会津	-	-	-	-								
	(南会津)	-	-	-	-								
	塩那	-	-	-	-								
	日光	-	-	-	-								
	群馬	-	-	-	-								
	利根沼田	-	-	-	-								
	吾妻	-	-	-	-								
	下越	0	10	5	5								
	(村上)	-	-	-	-								
	中越	-	-	-	-								
	上越	-	-	-	-								
	茨城	-	-	-	-								
	東京神奈川	-	-	-	-								
	伊豆	-	-	-	-								
	静岡	-	-	-	-								
	天竜	-	-	-	-								
	(埼玉)	-	-	-	-								
	(千葉)	-	-	-	-								
	(山梨)	-	-	-	-								
	小笠原	-	-	-	-								

- 1 本表は、国有林野立木被害報告により作成した。
- 2 被害額は被害時における被害前の状態での見積価格、損害額は被害額から残存価格を差し引いたものである。
- 3 分収造林については、数量及び被害額は全量を掲し、損害額は民収分を()外書きした。
- 4 面積は、被害木が点々と孤立散在している場合は樹冠の占有面積、密集している場合は区域面積、火災の場合は区域の全面積を掲した。
- 5 火災のうち、立木被害のないものは含まない。
- 6 数量のうち、材積により掲上することが困難なものは、本数により掲上した。

